

川崎市長

阿 部 孝 夫 様

平成19年8月24日

「本気で臨海部の未来を考える会」

事務局 川崎ファクトリー

川崎市川崎区鋼管通り 4-14-18

Tel 044-344-6520 Fax 044-344-3936

旧神奈川県立川崎南高校の再利用に関する面談のお願い

謹啓

残暑厳しき折柄、市長におかれましては市政の推進にご尽力いただきまことにありがとうございます。

さて、旧県立南高校跡地の利活用に関わる市の地区計画をめぐって、旧県立南高校周辺の地域住民のみならず、多くの市民から疑問や要望・意見が寄せられていることはすでにご承知のことと存じます。

また、私どもはこの問題に関する市長宛の「要請書」を本日提出いたしました。

つきましては、本「要請」に誠意をもって対応していただくことをあらためてお願いするとともに、市長と私どもの直接の面談の機会を至急設けていただきたくお願いいたします。

これまで、いろいろな形で関係部局に対して働きかけてまいりました。しかしながら、果たしてこの問題についての私たちの願いや要請がどのように市長に届いているか大きな疑問を持っております。特に「まちづくり局」からは、市長に対して正確な情報が上がっていないのではないかと大きな疑問を持たざるを得ません。

また、今回の問題は、教育、環境、福祉と分野が多岐にわたっており、かつ横浜や東京を含めた総合的かつ広域的な視点による横断的な判断と決断を要する案件であることから、そのような判断と決断を可能とする唯一のお立場にいる川崎市長に直接面談し、十分なご理解をいただけるようお話ししたいと存じます。

お忙しい中とは存じますが、なにとぞ格段のご配慮をいただき、私たちの願いと意思を十分聴取した上で本当に市民・住民の暮らしと福祉のために何が大切かをご判断願ひ、誠実なご決断をお願いしたく存じます。

なお、松沢県知事あてにも、去る8月22日に「要請書」を提出し、本日も、知事に対し私どもとの面談の場を持たれるよう申し入れております。

現在、県は壊す理由を県民市民にきちんと説明できないまま、解体工事に関わる入札を開始し、解体を急ごうとしています。事態は急を告げております。お忙しいことと存じますが、8月中または9月初旬には私たち「本気で臨海部の未来を考える会」との面談を調整していただけるようお願いいたします。

なにとぞ、格段のご配慮をお願いいたします。

敬具